

ARTS for HOPE

宮城支局活動報告書

2015年10月13日 「名取市 雇用促進住宅集会所」

Happy Doll Project

名取市の雇用促進住宅は、古くからの公営住宅で、2011年に取り壊しが決まっていた建物ですが、震災によって急きょ仮設住宅として使用されるようになりました。ここには、閑上地区のみなさんのほか、福島の名相馬市から自主避難をしているご家族も住んでいらっしゃいました。

笑顔いっぱい、気さくに声がけをしてくださる自治会長さんのご挨拶を合図に、「Happy Doll Project」がスタート！手を動かしながら、最近の楽しかったこと、笑ったこと、怒りたくなったこと、悲しくなったこと...と、話題は尽きません。今は明るい話題も、暗い話題も気兼ねなく共有できるようになったみなさんですが、これも4年半という月日が育んだ関係。しかしもうすぐ、みなさんがこの住宅を出て、自立再建や復興公営住宅など、新たな住まいへと旅立つ時が来ます。新たなコミュニティで自らの居場所を一から見つけることは、きっと大きなエネルギーを必要とするに違いありません。

「みんなでわいわい話をしながら一つのことに集中できる活動は、心の癒しに繋がると思っています」「今のうちに、いっぱい笑顔や楽しい思い出を蓄えて、ここを旅立っていくときの力にして欲しいですね」と語るのは、相談員の大沢さんと鈴木さん。住民のみなさんと相談員さんとの緩やかで温かな関係は、こちらまでたくさん笑顔にさせていただきました。ぜひまた、おじゃまさせていただきますね♪



